

創造主が立てられた契約

(創世記9・8-17)

一、なぜ世界が？

創世記9章は、ノアの時代に起きた、大洪水による神のさばきが終わった後のことが書かれています。大洪水は、神のさばきでした。6章5〜7節に書かれています。主は、地上に人の悪が増大し、その心に凶悪なことがみな、いつも悪に傾くのをご覧になった。それで主は、地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められた。そして主は言われた。

「わたしが創造した人を地の面から消し去ろう。人をはじめ、家畜や這うもの、空の鳥に至るまで。わたしは、これらを造ったことを悔やむ。」と。こうして、とノアとその家族を除く人々を、主はさばかれました。その後のことです。主はおっしゃいました。8章21節、22節です。主は、その芳ばしい香りをかがれた。そして、心の中で主はこう言われた。「わたしは、決して再び人のゆえに、大地にのろいをもたらさばしない。人の心が悪い凶悪なことは、幼いときから悪であるからだ。わたしは、再び、わたしをしたように、生き物すべてを打ち滅ぼすことは決してしない。」(略)と。

今や、人間で残ったのは、ノアとその家族だけでした。そのノアに向かって、

神は語られました。9章1節です。主はノアとその息子たちを祝福して、彼らに仰せられた。「生めよ。増えよ。地に満ちよ。」と。これは祝福のことばです。2節をご覧ください。主はあなたがたへの恐れとおのきが、地のすべての獣、空のすべての鳥、地面を動くすべてのもの、海のすべての魚に起こる。あなたがたの手に、これらは委ねられたのだ。と、神は語られました。この聖句で気になるのは、後半の「あなたがたの手に、これらは委ねられたのだ」です。

ずいぶん前に、あることで非常に悩んだことがあります。それは「神はなぜ、問題が蔓延する世界を造られたのか」という疑問です。「あなたは世界を造られ、人を創られましたね。あなたは全能なるお方ですから、世界が混乱するのをご存じの上で造られましたね。なのに、どうして混乱を放っておかれるのですか。一般社会では、社員が不祥事を起こしたら、社長ないしは会長が責任を取りますよね。そうであるなら、世界が混乱した際、あなたが責任を取られるのが筋では無いでしょうか」と。何年間も、かなり悩みました。自分なりにや納得したのは2節後半と5節、6節のことばでした。2節後半に「あなたがたの手に、これらは委ねられたのだ」とあります。「大洪水によるさばきの後、神は人に、地上の生き物を委ねられた。だから、私共が地上の被造物を管理す

る責任がある」と教えられます。5節、6節をご覧ください。「わたしは、あなたがたのいのちのために、あなたがたの血の価を要求する。いかなる獣にも、それを要求する。また人にも、兄弟である者にも、人のいのちを要求する。人の血を流す者は、人によって血を流される。神は人を神のかたちとして造ったからである。」と神は語られました。ひとりで言うなら「主なる神は、大洪水によるさばきのように直接手を下されない。地をさばくのは人である」ということです。世界に平和をつくることのできるように、と祈るのは、私共の願いです。これに反対するキリスト者はいません。ですが、何をもって平和とするかについては、幅があることかと思えます。何もしないことによって平和になるのなら、何もしないのが良いと思えます。そして「この状態を放っておくなら、たいへんなことになる」と思われるなら、手をこまねいてはならぬいと、私は考えます。ちなみに、前者は「消極的な平和」、後者は「積極的な平和」と呼ばれると言えます。

二、契約の永遠性

神はノアとその家族と契約を立てたと語られています。8節、9節です。主は、ノアと、彼とともにいる息子たちに仰せられた。「見よ、わたしは、わたしの契約をあなたがたとの間に立てる。」

そして、あなたがたの後の子孫との間に。」とあります。ここに書かれている「契約」ということばにご注目ください。神が立てられた契約は、12節には「さらに神は仰せられた。」「わたしとあなたがたとの間に、また、あなたがたとともにいるすべての生き物との間に、代々にわたり永遠にわたしが与えるその契約のしるしは、これである。」と語られています。16節にも「虹が雲の中にあるとき、わたしはそれを見て、神とすべての生き物、地上のすべての肉なるものとの間の永遠の契約を思い起こそう。」と語られています。神がノアとその家族との間に立てられた契約は、永遠のものであると書かれています。

その後、アブラハムとの契約、モーセとの契約、ダビデとの契約という旧契約があり、「この杯は、わたしの血による新しい契約です。飲むたびに、わたしを覚えて、これを行いなさい。」(コリント11・25)と主イエス・キリストが定められた新契約があります。神がノアとその家族と立てられた契約は永遠のものでした。アブラハム契約によって、ノア契約が無くなったわけではありません。アダムとの間で立てられた契約——これが最初ですが——に始まり、ノアとの間に立てられた契約、アブラハム契約、モーセ契約、ダビデ契約、主イエス・キリストによる新契約は、いずれも永遠のものでした。